

## 保健事業について

健康福祉部 保険年金課

# 1. 特定健康診査について

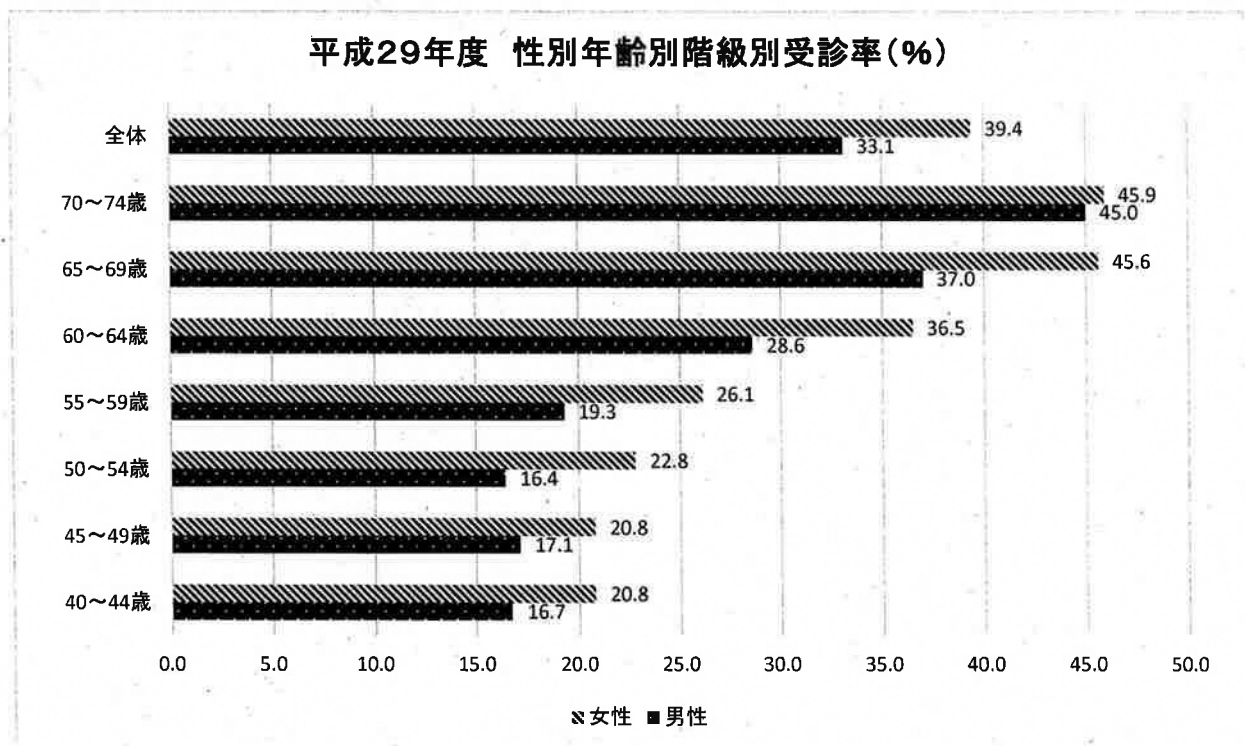
## (1) 実施状況

- ・実施時期：6月1日から2月28日まで
- ・対象者：40～74歳までの草津市国民健康保険被保険者
- ・実施方法：県内実施医療機関および滋賀県厚生農業協同組合連合会に委託  
被用者保険と合同で、市内の施設で集団健診を実施

## (2) 受診率の推移(法定報告数値より)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
受診率(%)目標値	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%
対象者数(人)	17,481	17,652	17,462	17,164	16,728
受診者数(人)	6,495	6,704	6,404	6,507	6,116
受診率(%)実績	37.2%	38.0%	36.7%	37.9%	36.6%

## (3) 男女別・年齢階級別受診率



## (4) 受診率向上への取り組み

- ・未受診者勧奨通知の作成(年2回)
- ・嘱託職員(保健師)による未受診者への受診勧奨電話(6月～1月)
- ・広報くさつによる啓発(6/1号、11/1号、12/1号で掲載)
- ・市内でのぼり旗の設置
- ・公用車(14台)による周知啓発(マグネット貼り付け)
- ・健幸ポイント制度のポイント対象メニューとしてポイント付与
- ・被用者保険との集団健診の実施(市内2ヶ所、4回)

## 2. 特定保健指導について

### (1) 実施状況

- ・実施時期: 通年(一人あたり6か月間の支援を実施)
- ・対象者: 特定健診受診者のなかで、特定保健指導対象者選定基準に該当する者(下記参照)
- ・実施方法: 保健師、管理栄養士による個別指導

### (2) 実施率の推移(法定報告数値より)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
実施率(%)目標値	20.0%	30.0%	40.0%	50.0%	60.0%
対象者数(人)	712	764	687	723	636
指導者数(人)	64	77	105	121	116
実施率(%)実績	9.0%	10.1%	15.3%	16.7%	18.2%

### (3) 実施率向上への取り組み

- ・特定保健指導予約票による実施医療機関からの予約
- ・医療機関で動機付け支援の実施
- ・夜間、土日祝日を含む利用勧奨電話の実施
- ・保険年金課窓口(人間ドック費用助成時)での利用勧奨
- ・土日の特定保健指導の実施

< 特定保健指導対象者の選定基準 >

腹 囲	追加リスク I		追加リスク II	対象年齢 (実施年度末)		
	① 血圧	② 脂質	③ 血糖	④ 喫煙歴	40~64 歳	65~74 歳
≥85 cm (男性) ≥90 cm (女性)	2つ以上該当				積極的支援	動機付け支援
(内臓脂肪の面積の測定がある場合には、内臓脂肪の面積が 100 平方cm以上)	1つ該当		あ り			
				な し		
上記以外で BMI ≥ 25	3つ該当				積極的支援	動機付け支援
	2つ該当		あ り			
	1つ該当		な し			

追加リスク I			追加リスク II
① 血 圧 ● 収縮期 130mmHg 以上 または ● 拡張期 85mmHg 以上	② 脂 質 ● 中性脂肪 150mg/dl 以上 または ● HDL コレステロール 40mg/dl 未満	③ 血 糖 ● 空腹時血糖 100mg/dl 以上 または ● H b A 1 c 5.6%以上	④ 喫 煙 歴 ● 質問票より

### 3. 人間ドック等の助成について

#### (1) 助成対象者

- ・年度末年齢が満40歳以上の国保加入者で、国保税を滞納していない人

#### (2) 助成内容

- ・人間ドックは費用の1/2で、限度額は20,000円
- ・組合せドック(人間ドック+脳ドック)は両方合わせた費用の1/2で、限度額は30,000円

#### (3) 人間ドック等助成件数の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
人間ドック	432	458	544	573	611
脳ドック	-	-	-	-	-
組合せドック	157	146	212	166	189
計	589	604	756	739	800

#### <参考>

#### 草津市国民健康保険保健事業推進計画の取組状況

平成29年度末に平成30年度～平成35年度(6年間)を計画期間とし、特定健康診査等実施計画とデータヘルス計画の両計画を一体的に策定しました。

主な取組状況(12月時点)は下記のとおりです。

#### 重点施策と取組状況(平成30年度)

##### (1) 国保制度および保健事業の周知啓発

- ・国保新規加入者(55歳～74歳)を対象とした「健幸づくりセミナー」(制度説明会)を実施(1回)【新規】

##### (2) 特定健診受診率の向上

- ・委託による過去の受診状況のタイプ別の未受診者への受診勧奨通知の作成(年2回)【拡大】
- ・被用者保険との集団健診の実施(市内4ヶ所、8回)【拡大】

##### (3) 特定保健指導実施率の向上

- ・被用者保険との集団健診の会場にて、特定保健指導初回分割面接の実施【新規】
- ・結果返し会における特定保健指導の初回面接の実施【新規】
- ・医療機関で動機付け支援の実施に加え、積極的支援の実施【拡大】

##### (4) がん検診受診率の向上

- ・被用者保険との集団健診の会場にて、肺がん結核検診に加え、乳がん検診、子宮頸がん検診を実施【拡大】

##### (5) 生活習慣病の発症予防

- ・血糖に加え、脂質、血圧の検査項目が保健指導判定値の方に対し、生活習慣病相談を実施【拡大】

##### (6) 生活習慣病の重症化予防

- ・糖尿病治療中断者への訪問指導を実施【拡大】

##### (7) 適正な治療と服薬の推進

- ・重複・頻回受診者および重複服薬者に対し、国保連合会との共同事業として、訪問を実施【拡大】

##### (8) 地域の特性に応じた健康づくり

- ・各学区ごとの健診・レセプトデータを分析し、健康課題について関係機関と情報共有を実施【拡大】

《参考:別紙「データでみる草津の健康」》